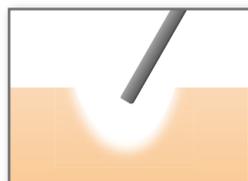
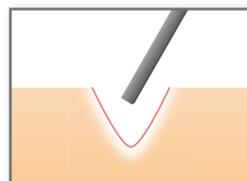


MODES & SPECIFICATION

モノポーラカット

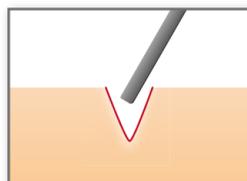


PURE (ピュア)
切れ味のみを目的とした
切開モード



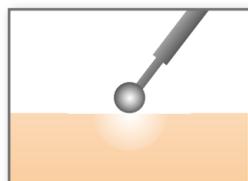
BLEND (ブレンド)
止血効果を伴った切開モード

モノポーラバリエープ™モード

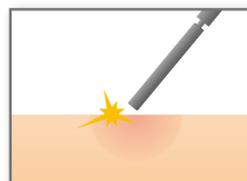


凝固と切開機能をあわせ持った
独自のモード

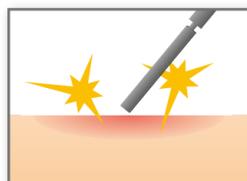
モノポーラコアグ



SOFT COAG (ソフトコアグ)
低電圧の接触凝固モード

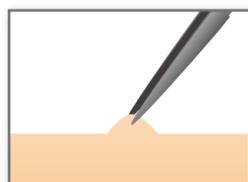


FULGURATE (ファルギュレート)
非接触凝固モード



SPRAY (スプレー)
高電圧の非接触凝固モード

バイポーラ



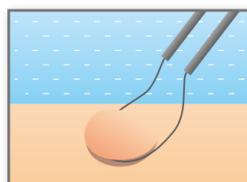
LOW : 1-15W
MED : 16-40W
HIGH: 45-95W

LigaSure™



7mmまでの血管、リンパ管、
組織束をシーリング

バイポーラリセクション



生理食塩水下で行う切開、
凝固モード

ORDERING INFORMATION

製品コード	製品名
VLFT10GEN	Valleylab™ FT10 エネルギープラットフォーム
JC2016	FT10 JCカート
SE3690	RapidVac™ スモークエヴァキュエーター



1. Product Validation of Valleylab™ FT10 Surgeon & Nurse Evaluation in Simulated Use" January - February, 2015; RE00005401
2. Based on Covidien ex-vivo monopolar report: "Verification - report - Ex-vivo Monopolar Procedural Flow Evaluation on the Valleylab™ FT10 Orion." November, 2014; R0064443 Rev A
3. Based on Covidien product verification report: "Ex vivo Monopolar Thermal Effect Evaluation on the Valleylab™ FT10" January - February, 2015; RE0064439 Rev A
4. Based on Covidien In-vivo GLP Acute report: "Verification - Report - GLP Acute Animal Lab - LigaSure™ Preclinical Evaluation of Valleylab™ FT10." May 19, 2015; RE00005503

本体のサイズ・重量



	Valleylab™ FT10	ForceTriad™	寸法/重量差	スリム化 (%)
高さ	18 cm	25 cm	-7 cm	-28%
幅	37 cm	46 cm	-9 cm	-20%
奥行	46 cm	51 cm	-5 cm	-10%
重量	10 kg	14 kg	-4 kg	-28%

Medtronic

コヴィディエンジャパン株式会社

Tel : 0120-998-971

medtronic.co.jp

販売名 : Valleylab FT10エネルギープラットフォーム
医療機器承認番号 : 22800BZX00157000
クラス : III

ct-he-eg-ft10(01)
1809.20000.cry

理想の手術を追求する、
この1台



Valleylab™ FT10

エネルギープラットフォーム

Medtronic

理想の手術を追求する、この1台

識別容易なコントロールパネル

迅速なセッティングを可能にし、エラー警告の識別を容易にする 4 分割タッチスクリーンを採用

ソフトコಾಗモード

Valleylab™ で初めてソフトコಾಗモードを装備
出力 (W) 制御 (シンプルな操作設定)



バイポーラ機能

アドバンスドバイポーラ
LOW/MED/HIGH の 1 モード (シンプルな操作設定)



スマートコネクター

接続したデバイスを自動認識し、直ぐに使用可能
同時に、4 つのポート接続可能



バリーラブ™ (Valleylab™) モード

従来の凝固と切開機能をあわせ持ったモード
高い止血力を持ちながら、さらさらと組織を切開



LigaSure™

LigaSure™ ベッセルシーリングのパフォーマンスが向上
- Force Triad™ よりシールスピードを加速²
- 周辺組織への熱拡散を最小に低減³



バイポーラリセクション機能

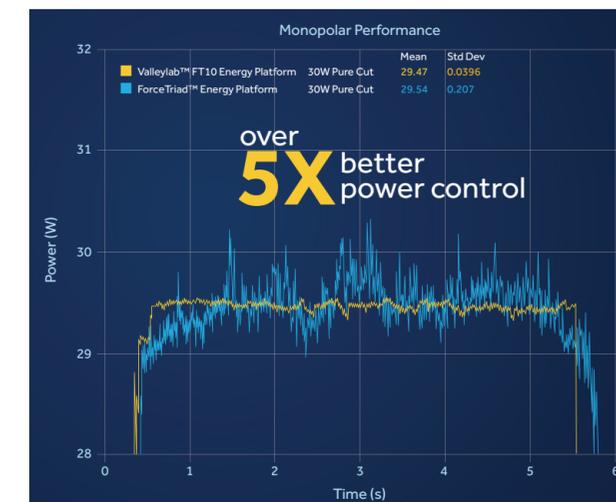
イニシャルカレント (Initial Current) 機能搭載



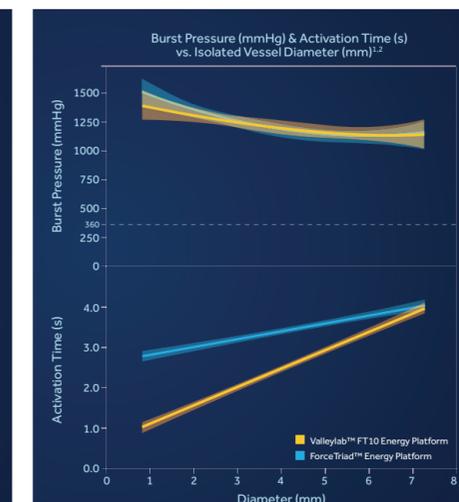
434,000 回 / 秒の最適解※

TissueFect™ テクノロジーは、設定出力を維持するために毎秒 434,000 回 組織抵抗値を検知し、適切なエネルギーを供給する Valleylab™ 独自のコントロールシステムです。これによりシールのスピードと一貫性を向上させています。

※自社従来品の中でのテクノロジー向上

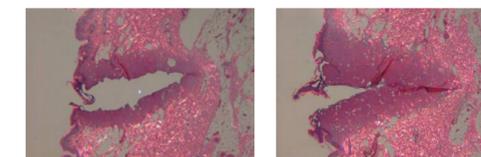
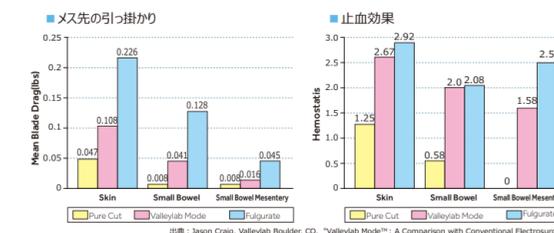


※自社比較^{1,4}



バリーラブ™ (Valleylab™) モード

凝固と切開の最適な組み合わせで、低い出力で使用でき、くっつきや熱の拡散を抑え、コಾಗモードに比べスムーズに切開が行えます。



Valleylab™ モードは、凝固モードと比較して、少ない熱損傷で安定した止血とスムーズな切開を実現しています。

Valleylab™ 革新の歴史



2016
Valleylab™ FT10